



がんばって
います!

こどもエコクラブ

～三重県のこどもエコクラブ活動紹介～



上野エコクラブ(伊賀市)

・会員数16名 ・サポーター数26人 ・クラブの構成 地域 ・代表サポーターの上出さんに聞きました。

いつどのようにできたのですか？

学校五日制を契機に、広く市民に生涯学習を推進すると共に自ら実践しようと「上野生涯学習推進会議」を結成しました。環境に関しての体験学習の一環として、平成7年に発足した「こどもエコクラブ」の初年度から活動を開始して、今年で結成15年になります。



野草を食べて身近な自然を学びました。藁(わら)を使ったしめ縄づくりに挑戦！



私たち「上野生涯学習推進会議」の長年の活動に対して、県より『平成19年度 みえ環境活動賞』が授与され、今後の大きな励みとなりました。

どのような活動をしていますか？

水生生物調査・野生動物の足跡調べ・バッタのオリンピック・野鳥観察会・自然観察会・野草を食する会・落ち葉(押し花)でしおりづくり・有機野菜収穫体験・餅つき体験・しめ縄づくり・廃食油石鹼(アクリルレタワシ)づくり・ゲンジボタルの人工飼育(幼虫の放流・ホタル観賞会)・ダム見学会・化石探検などをボランティア講師の指導の下で行っています。

「川には魚の他にもいろんな生き物がたくさんいてびっくりした」「カモの羽根はとってもきれい」。また、自然観察では「食べられる実を教えてもらって、思い切って口に入れたがすごくおいしかった」など、身をもって自然を感じとてくれたことにサポーターとしてうれしく思います。



川にもたくさんの生き物がいることをあらためて感じた1日でした。

どのようなことを子どもに伝えたいですか？

裸足で川に入つては魚を捕り、野原に舞う蝶やトンボ、また、幻想的な光を放つホタルを追いかける。愉快なカエルの合唱や耳をつんざくセミしぐれ。小川のせせらぎや木の葉のささやき……こうした自然の息吹を全身(五感)で受け止めることができることが、子どもたちを心豊かな成人へと成長させるのではないだろうか。

大自然の営みや恵みを理屈ではなく、実体験を通して子どもたちが感じてくれることを願って、私たちは「自分に出来ることから」「身近なことから」を合言葉に、これからも地道に活動を続けていこうと思っています。

こども
エコクラブとは

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。こども達の興味や関心に基づいて、身近な地域の中でできる活動に自由に取り組みます。仲間が集まればどんなグループでも「こどもエコクラブ」として登録して活動を始めることができます。

入会費・登録費無料 ※詳しくは環境学習情報センターまで

イメージキャラクター「エコまる」

